

3月は自殺対策強化月間です

ひとりで悩んでいませんか？

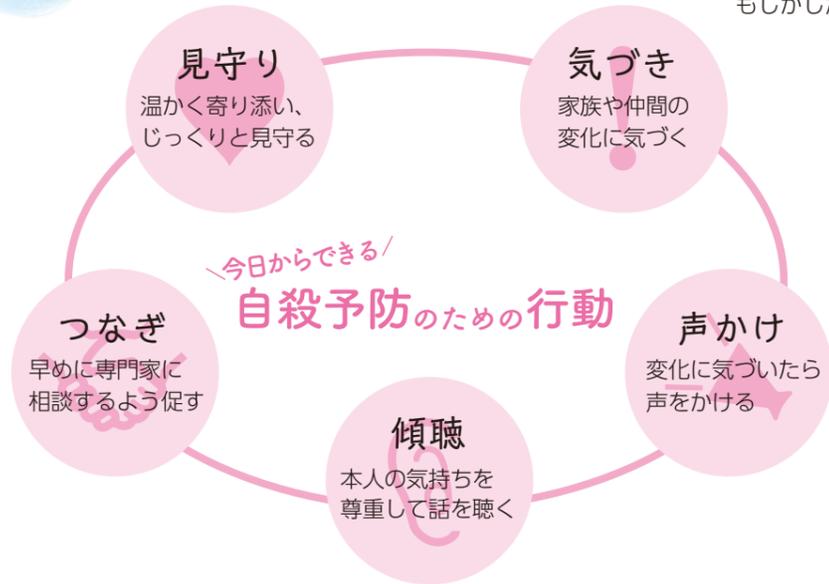
☎ 福祉介護課 ☎84-0316

令和4年度の自殺者数は全国、神奈川県ともに前年を上回りました。

自殺された方の多くが、仕事や家庭問題、金銭問題、人間関係など様々な状況や社会問題に直面し、追い込まれながらも、適切な支援を受けることができていなかった

ことがわかっています。また、自殺を引き起こす問題の多くは、社会全体で防ぐことができるものといわれています。周りに悩んでいる人はいませんか？あなた自身は悩んでいませんか？かけがえのない命を守るためにできることから始めてみましょう。

周りの人は大丈夫？



悩んでいる人は、サインを発していることが多くあります。周囲の人の様子がいつもと違うとき、もしかしたら悩みを抱えているのかもしれない。

例えば、
「どうしたの？」
「大丈夫？」
「元気がなさそうで心配しているよ」
などと声をかけてみよう



あなたは大丈夫？

あなたが心の不調を感じたときは、信頼できる人に話してみることが大切です。周囲に相談できる人がいなくても、電話や SNS 等で専門家に心の悩みを伝えることができます。

自殺の原因には、いくつもの事柄が関係しています。ひとりで悩まず、誰かに相談してください。きっと解決の糸口が見つかります。

自分自身を労わってあげよう

気持ちが楽になる言葉を自分自身にかけてあげましょう。

- 「ちょっと休憩しよう」
- 「時間が解決してくれるさ」
- 「無理せずのんびりいこう」
- 「よく頑張ったね」…など

みなさん
お疲れさまです



相談窓口

・ ところの電話相談
0120-821-606
毎日 24 時間
(令和6年3月31日21時～4月1日9時は休止)

・ 24時間子ども SOS ダイヤル
0120-0-78310
毎日 24 時間

・ LINE 相談
いのちのほっとライン@かながわ ▶
月～金曜日・日曜日 17時～22時
(受付は21時30分まで)
※ 祝日・年末年始は除く



・ その他相談窓口一覧
神奈川県ホームページ ▶



茨城県大洗町とおおあらいまちと

災害時相互応援に関する協定を締結しました



☎ 防災安全課 ☎84-0326

令和6年1月24日(水)、災害対応力強化の一環として、茨城県大洗町と災害時相互応援に関する協定を締結しました。

開成町が災害時相互応援に関する協定を締結している自治体は、北海道幕別町に続き2自治体目となりました。



大洗町ってどんなところ？

茨城県の海岸線の中央に位置し、開成町との直線距離は約170km。人口規模は開成町と同程度(15,680人、令和6年1月末時点)であり、太平洋・那珂川・潮沼川に三方を囲まれた自然資源豊かな町です。

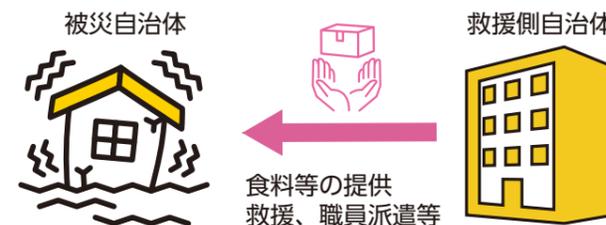
大洗海岸、アクアワールド・大洗、めんたいパーク、温泉施設等の新旧の名所が点在し、年間400万人以上が訪れる茨城県有数の観光地です。



人気スポット「神磯の鳥居」

協定の内容は？

この協定は、開成町又は大洗町のいずれかの町域において大規模災害が発生した場合に、食料・飲料水・生活必需品・資機材等の提供、救援及び災害復旧に必要な職員の派遣等を実施するものです。



大洗町・国井豊 町長からのメッセージ



「地理的に大規模災害が同時に発生する可能性が少ない距離であることをいかし、相互に助け合いたいです。」